[説明資料] 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的、利用方法、作品自体やその製作過程で工夫したことを、文章、写真、図などで説明。この用紙1枚に記入し、PDFファイルに変換した後、ホームページに貼り付けてください。

学校名	熊本大学	個人・ グループ名	高口 脩平	作品名	座卓
-----	------	--------------	-------	-----	----

○製作の動機

ノート型パソコンを利用するのに十分な広さがある座卓を作りたいと考えた。広さとしては縦 600mm×横 800mmの天板に、高さは350mmとした。

側面には 2 枚の横板をつけることで、普通の座卓のようなイメージとは違った印象を持つことができるようにした。

○利用方法

- ノート型パソコンを使うとき
- 広めのスペースが必要な作業をするとき



○工夫したポイント

- ① 脚の部分では、釘などを使って外見を損ないたくなかったため脚に溝を入れ、ホゾ組みを利用することに した。
- ② 脚枠と横板の接着面には接着材を利用することでより強固になるようにした。
- ③ 表面にはオイルを塗装することで、落ち着いた雰囲気になるようにした。
- ④ 天板には桧集成材を利用したが、求めていたサイズがなかったために**雇い核(やといざね)はぎ**を利用することで2枚の板を1枚に、強固に接合した。
- ⑤ 天板の固定法は、十分な強度を得るためにネジで固定したが、見た目が違ってきてしまうためにダボ埋め、 をすることで



